馬プラセンタ原末

馬プラセンタ原末の他より豊富で希少な栄養に期待

プラセンタにさまざまな生理機能のあることを述べましたが、それだけに、胎盤は胎児、つまり人間に必要なタンパク質、脂質、糖質の 3 大栄養素をはじめ、ミネラル、ビタミン、酵素、核酸など多彩な栄養素を成分としています。**アミノ酸**:ロイシン、リジン、バリン、スレオニン、イソロイシン、グリシン、アラニン、アルギニンなど **タンパク質**:アルブミン、グロブリンなど **糖質**:グルコース、ガラクトース、ショ糖など **ビタミン**:ビタミンB1、B2、B6、B12、C、D、E、ナイアシンなど **核酸**:DNA、RNA、及び代謝産物・活性ペプチド・薬理活性の中心である活性ペプチドが数多く確認されている **脂質・脂肪酸**:コレステロール、ホスファチジン酸、ホスファーチジールエタノールアミン、ラウリン酸、パルミテン酸など **ムコ多糖体**:ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸など **ミネラル**:カルシウム、ナトリウム、カリウム、リン、マグネシウム、亜鉛、鉄など **酵素**:アルカリホスファターゼ、酸性ホスファターゼ、ヒアルロニターゼ、アデノシン三リン酸など 100 種類近くが確認されています。

胎盤は豊富な栄養素だけではなく、新陳代謝を活性化させる成長因子も含まれます。胎盤に含有される、積極的に細胞を分裂させ、古い細胞を新しい細胞へとリフレッシュさせてくれる成長因子の種類は代表的なものだけでも6種類以上あります。 肝細胞増殖因子(HGF)、上皮細胞増殖因子(EGF)、線維芽細胞増殖因子(FGF)、神経細胞増殖因子(NGF)、インシュリン様成長因子(IGF)、そしてコロニー形成刺激因子(CSF)とIL-1～4までのインターロイキンなどの免疫力向上の成長因子などです。 中でも表皮に効くEGFと真皮に効くFGF は、最近話題のアンチエイジング成分です。ノーベル賞受賞成分としても話題を集めています。

各種の有効成分を含み、さまざまな薬理作用のあるプラセンタは 「健康」のみならず、「美容」にも大変有効なことが認められています。近年、日本でも素肌の美しさを大切にする人が増えるなか、雑誌などにも頻繁にプラセンタが取り上げられ、若い女性を中心に大きな注目を集めています。そして、実際、プラセンタを利用した多くの人が、その素晴らしい効果に驚嘆、感嘆の声を上げています。プラセンタの凄さは美白をはじめ、肌の3大トラブルといわれるシミ、シワ、ニキビ、また乾燥肌や荒れ肌、敏感肌、さらに肌の老化などの幅広い分野において、きわめてすぐれた美肌作用を示すことと言えます。それを裏付けるのが、プラセンタの皮膚に対する各種の作用で、主なものだけでも次のようなものが挙げられます。

● 美白● 保湿作用● 組織代謝の促進作用 (皮膚組織細胞の代謝を改善し、新陳代謝を促進する)● 結合組織の新生作用(コラーゲンの生成など、結合組織の新生作用を活発にする)● 細胞の増殖再生作用 (直接栄養となるだけでなく、司令官の役割もして、細胞の増殖・再生を高める上皮細胞増殖因子(EGF)・**線維芽細胞増殖(FGF)**・肝細胞増殖因子(HGF)・インスリン様成長因子(IGF)・神経細胞増殖因子(NGF)・コロニー形成刺激因子(CSF)● 血行促進作用(皮膚の血行を促し、栄養の補給や老廃物の排除を円滑にする)● 活性酸素除去作用(抗酸化作用)● 抗炎症作用● 抗アレルギー作用● 免疫賦活作用●更年期障害●女性ホルモン促進●ヘルニア●腰痛●坐骨神経痛●抗アレルギー●疲労回復●自律神経失調症●更年期障害●活性酸素除去●体質改善●血行促進作用●免疫強化作用●疲労回復作用●血圧調節作用●強肝・解毒作用●精神安定作用(プラセンタ読本より抜粋)

内容量:100カプセル
成分:馬プラセンタ原末・ゼラチン
1カプセル馬プラセンタ原末含有量200～300mg(馬プラセンタ濃縮20倍)
タンパク質80%・脂質6%・灰分5%・水分5%
価格:￥30,000(税込￥31,500)原産国・製造国:日本
飲用方法:水・お湯などで1カプセル～4カプセルご愛飲下さい。

製造販売元:日本美容薬草 愛知県安城市横山町毛賀知 42-1
お問い合わせ 090-8157-0684 mail:qqda5km@wh.commufa.jp

総合美容に～プラセンタエキスのできること～

美白剤に使われるプラセンタ

プラセンタエキスとは哺乳類しかない胎盤の事です。胎盤とは新しい生命が生まれるためのサポートにあります。そして胎盤の中には、様々な薬理作用をもつ成分が隠されていました。

プラセンタエキスには活性酸素を除去する事が確認されていますので、メラニンの沈着を防ぎ、美白の両方に対応できます。また、プラセンタエキスは新しい皮膚をつくる働きがあるのでターンオーバーが活発になり、古い角質を押し上げ、正常な肌サイクルに戻す作用があります。シワ、ニキビ、白斑にも有効です。

これだけあるプラセンタの薬理効果

①「自律神経バランスを整えます」ストレスなどで体のバランスを崩しがちな人の、自律神経の働きを正常化させます。ストレスからくるイライラ、肩こり、頭痛、腰痛、シビレ、冷え性、動悸、息切れ、めまい等がなくなります。

②「肝臓の働きを強くします」肝臓の解毒作用が高まることでアルコールなども分解しやすくなり、二日酔いをしない体になります。

③「新陳代謝を活発化させます」細胞や各器官の新陳代謝が活発化すると、各器官の活動も活発化します。老廃物が溜まりません。

④「免疫力を正常にし、抵抗力を高めます」アレルギー性疾患（喘息、アトピー性皮膚炎、じんましん、湿疹、花粉症）などに強い体をつくります。

⑤「内分泌系のバランスを整え、ホルモンバランスを正常にします。

⑥「炎症を抑え壊れた組織の修復を促進します」

⑦「毛細血管をつくって血行をよくします」血管の未発達などによって起こる手足の冷えや、低体温によるアトピー性皮膚炎にもこうかがあります。

⑧「炎症を抑え壊れた組織の修復を促進します」傷や火傷などの治りが早くなります。

プラセンタにはまだまだ解明されていない様々な効果がある。

へその緒は薬として使われていた

赤ちゃんの生まれた時についていたへその緒を捨てずに、桐の箱に入れてしまっておくという習慣があって、最近まで残っていました。このへその緒が、ヒアルロン酸を豊富に含んでいることが判明しました。へその緒が腐らずに保管できるのは表面にヒアルロン酸が常に、マイナスに帯電しているおかげです。このため水素イオンが遊離されてへその緒は弱酸性に保たれています。こうして微生物の繁殖を防いでいるので、へその緒は腐敗しないのです。ヒアルロン酸も、肌に塗ると老化防止や美容効果があることがわかって、化粧品などに取り入れられています。

「さわってほしい肌になる　プラセンタエキスのスキンケア」より抜粋参照